

# ばばだめ! JTサンダーズ広島



久原 大輝

今シーズン、チームにご声援を送っていただいた皆さまへ、ありがとうございますの思いを込めて、12日にファン感謝デーを実施した。

紅白戦では試合さながらの真剣なプレーが見られ、選手は普段とは違うポジションで、見慣れないプレーも披露した。一番盛り上がった場面は、井上航選手と高木啓士郎選手の1対1で



ファン感謝デー終了後の  
集合写真 (12日)



## 広島ファンは日本一

の対決。オールコートで、1人で体を投げ出した。絶対にボールを落とさない気迫で守護神の姿を見せてくれた。

写真撮影会、O×クイズの後には、4チームに分かれ運動会を実施。お客さまにも参加いただき、選手と協力して3競技に挑戦。借り物競争での名場面は「選手のお母さんと同じ名前の人」のお題が出て、航選手のお母さまご本人が登場。その様子は親子参観のようで非常にほほ笑ましい時間となった。

式の最後には今季限りで勇退する航選手の、思いの詰まったあいさつがあり、最後は井上慎一郎主将のあいさつで締めくくった。

慎一郎主将が「JTサンダーズ広島のファンは日本一」と発言したように、選手、スタッフ全員が、その気持ちを持ち続けている。「恩返しは日本一という結果でしか返せない」。その言葉を胸に、そして航選手のエナジーを受け継ぎ、来季へ向けてさらに飛躍を遂げたい。

(JT広島マネジャー)